

災害や雪に強く、暮らしやすい安全安心なまち

3

防災・減災

地域インフラ

環境

■防災情報システムを整備 9,475万円

防災カメラや災害時の孤立集落に配備する衛星携帯電話の更新などを進めます。

■原子力防災対策を強化 3,263万円

パンフレットをリニューアルして全戸に配布するほか、防災訓練などを実施し、原子力防災の市民理解の促進を図ります。

■エネルギー政策を推進 2,625万円

■新モビリティ導入を検討 284万円

特別豪雪地帯で初の自動運転サービス導入を目指し、その可能性や課題を探ります。

■川口地域の交流拠点施設の整備に着手 2億50万円

■支所地域の活力維持 7,470万円

地域活動団体と連携して課題解決に取り組む地域づくり支援員の配置を拡大します。

■基幹道路を整備 7億990万円

長岡西大積スマートICの周辺道路を整備するほか、左岸バイパス南延伸道路の一部供用を開始します。

■鳥獣被害対策を強化 → P 28 9,922万円

不要果樹の伐採など鳥獣を寄せ付けない取り組みを支援します。



◀クマやイノシシの捕獲報酬の引き上げや、狩猟免許の取得支援などを行い、捕獲の担い手を確保します

産業が成長し活力を創出するまち

4

産業・経済

人材確保

農林水産業

■ミライエ長岡の産学協創センターを核としたイノベーション創発 → P 9、13 972万円

産学協創チャレンジ補助金を新設するほか、AIを活用した相談支援を行います。

■市内企業の積極的な投資による成長を支援 → P 13 4,546万円

■企業誘致を促進 2,456万円

■外国人人材の受け入れ体制を強化 3,600万円

高い専門知識や技術を持つ外国人の受け入れ支援を強化するとともに、産学官連携で日本語講座などを実施し、外国人材の就労・定着を支えます。

■長岡版スマートアグリを推進 2,040万円



▲企業からの相談を市内の4大学1高専にワンストップでつなぐ「産学協創センター」



▲モンゴルの高専生によるインターンシップ

誰にも優しく寄り添う共生社会のまち

1

コミュニティ

男女共同参画

医療・福祉

■コミュニティ活動を支援 5億5,127万円

地域のコミュニティ推進組織が主体となって進める取り組みを支援し、地域の実情に沿ったまちづくりを後押しします。

■個別避難計画の作成を推進 1,558万円

避難行動要支援者の災害時の安全を確保するため、計画づくりを進めます。

■中越圏域における救急・周産期医療体制の維持 4億9,000万円

高度医療を担う市内基幹3病院への支援を強化し、安定した地域医療を維持します。

■ひきこもり相談・支援体制の充実 1,466万円

■女性活躍の推進 305万円

企業向けセミナーや中高生の将来の選択肢を広げる講座を実施し、女性の多様な働き方や自分が望む将来の実現を応援します。



▲女性在宅ワーカーの交流会

子ども・若者が夢や希望をもち、誰もが学び続けることができるまち

2

教育・学び

子育て・家庭

■米百俵プレイス ミライエ長岡の全館オープン → P 9 6,055万円

中高生専用スペースの運営や、市制施行120周年企画展をはじめとする東館オープニングイベントを行います。

■不登校児童生徒の支援体制の充実 8,803万円

専門支援員の配置校の拡大や安心して過ごせる居場所の増設を進め、個々の状態に応じた支援を充実させます。

■不妊・不育治療費を支援 2,403万円

■産後ケアの充実 1,016万円

■児童・生徒の冬期通学費を支援 170万円

■ながおかCome100クラブの活動を支援 4,711万円

参加費の引き下げのほか、活動費や指導者の大会引率費用の一部などを支援し、活動にかかる負担を軽減します。



◀同クラブの活動風景。活動を支えるため、楽器の運搬費やボールの購入などに使われる保護者会費の一部も支援します